

# 令和8年度 数学科 第1学年

## 育成する資質・能力

- (1)数量や図形などについての基礎的な概念や原理・法則などを理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
- (2)数学を活用して事象を論理的に考察する力、数量や図形などの性質を見だし統合的・発展的に考察する力、数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。
- (3)数学的活動の楽しさや数学のよさを実感して粘り強く考え、数学を生活や学習に生かそうとする態度、問題解決の過程を振り返って評価・改善しようとする態度を養う。

学期	学 習 到 達 目 標
1 学 期	<p>1章 正の数・負の数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・正の数と負の数の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・正の数と負の数について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・正の数と負の数を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul> <p>2章 文字の式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・文字を用いることの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・文字を用いた式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・文字を用いた式を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul>
2 学 期	<p>3章 方程式</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一元一次方程式の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・一元一次方程式について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・一元一次方程式を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul> <p>4章 変化と対応</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・比例、反比例の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・比例、反比例について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・比例、反比例を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul> <p>5章 平面図形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平面図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・平面図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・図形の移動や基本的な作図を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul>
3 学 期	<p>6章 空間図形</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・空間図形の性質や関係を捉えることの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・空間図形について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・空間図形の性質や関係を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul> <p>7章 データの活用</p> <p>1節については、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ヒストグラムや相対度数などの必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・データの分布について学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・ヒストグラムや相対度数などを活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしたり、多面的に捉え考えようとしたりしている。</li> </ul> <p>2節については、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率の必要性和意味を考えようとしている。</li> <li>・不確定な事象の起こりやすさについて学んだことを生活や学習にいかそうとしている。</li> <li>・多数の観察や多数回の試行によって得られる確率を活用した問題解決の過程をふり返って検討しようとしている。</li> </ul>